

市政の窓



No.67

世界に羽ばたけ!! 匠瑳

本市の基幹産業である農業の代表格で、共に「匠瑳の逸品」でもある「匠瑳の舞」(本市産米)と「匠瑳の植木」が、それぞれ6月下旬から7月上旬にかけて、海外進出に向けて力強く輸出促進事業を展開しています。

「そつさの米研究会」では、販売や消費者交流イベントなどを通じ厚い信頼関係を築いている船橋市の「(有)まきの」と連携し、3人の会員がイタリア半島中東部のサンマリノ共和国で開催される「ニッポンまつり」に参加し、晩餐会(ばんさんかい)で日本食をPRする際に「匠瑳の舞」を

使用した料理を振る舞うという。近年、日本食は世界で注目を集め、特にヨーロッパでの関心は大変大きなものがあり、「食のイタリア」を突破口として「匠瑳の舞」を世界進出の足固めにしてほしいものです。

そして、匠瑳市植木組合では7人の組合員が、トルコ共和国で開催される国際園芸博覧会に匠瑳市産のイヌマキ6本と外国人向け植木ガイドブックを携え、日本の文化を発信し、さらなる植木の輸出拡大と知名度向上を図るため参加しています。また、正月に成田空港で行った植木見本園の展示に続き、本年度事業として羽田空港

や東京駅において匠瑳の植木を展示し、国内外に向けてデモンストラーションを行うと聞いております。

「日本一の植木のまち」から「世界一の植木タウン」へと、大いなる飛躍を期待いたします。

さらに海外進出といえば、匠瑳市・旭市・銚子市で構成する東総地区広域市町村圏事務組合の事業であります。中学生海外派遣研修が今年も7月下旬に実施され、本市3校から6人の生徒が英語研修と文化交流を図るため参加します。

頑張れ匠瑳!! 世界に羽ばたけ!!

匠瑳市長 太田安規

図書館だより



休館日…7日(木)・19日(火)・毎週月曜日

もうすぐ夏休みですね。図書館では、課題図書や工作の本、イベントを用意して、皆様のご来館をお待ちしています。

★課題図書の貸し出し

第62回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書は、八日市場図書館とのさか図書館で、各1冊ずつ所蔵しています。

貸し出しは、1人の子どもにつき1冊、期間は1週間です。予約の受け付けは窓口のみで、取り置きは2日間です。早めに利用してください。

★夏休みイベント

【読書感想文書き方講座】小学生を対象に、宿題の感想文の書き方を学びます。

【図書館たんけん】図書館員の仕事を体験したり、しおりを作ったりします。夏休みの思い出をつくりましょう。

※イベントの詳細は、図書館ホームページまたは館内ポスター・チラシをご覧ください。

今月のイベント

★おはなし会

日時…毎週土曜日 14時から約30分間

場所…八日市場図書館

☎八日市場図書館 ☎73-3746(17時まで)

文芸コーナー

短歌

小泉 泰清 推薦

日課なるマッサージ機に揺られつつ四季の移ろい庭を眺むる

椿 日色 和江

孫の髪運動会の近づくに短く切りて少年らしくす

西小笹 伊藤 英子

檀林の木々の間を吹き抜けるこころよき風、生気増すなり

堀川 山本 伸子

子の駅へ何度も聞きて到着すあしたは孫の運動会にて

安久山 木下 昌子

六月の雨をあつめて利根川は太平洋をぐんぐんと押す

八日市場イ 椎名 昭雄

一日に一度の電話、遠く住む子より一人のわれを案じて

荻野 川口 登喜

思い出は選ぶことなく今日も出づ許しめせぬに時は過ぎゆく

春海 八角 宗林

川口 城司 推薦

柔らかなる茎を伸ばして春風に揺れつつ畦にはるじおん咲く

栢田 小川 知至

熊本の余震のきびし僅なれど義捐金に老いの心通はず

野手 大木 政子

桜の下友と拵げる弁当に花びら散りて彩り添へぬ

野手 伊橋 良子

明日もまた数多咲きませ夕庭にガザニアの早や眠りそめたり

今泉 稲葉 雪子

俳句

八木 佐久司 推薦

残照の離れてゆけり蝸牛

八日市場八 大川 宜子

慰霊法要

中台を歩く

6月号の広報に掲載された「水戸諸生派藩士を慰霊 中台の脱走塚で」を詳しく紹介します。

1868(明治元)年水戸藩諸生派市川勢は、幕府軍とともに東北・北陸地方を転戦し水戸に戻った後、10月6日(新暦では11月19日)、八日市場、中台村で追討する天狗派と戦いました。諸生派の戦死者25人を埋葬したのが「脱走塚」で、終焉の地とされています。

1868(明治元)年水戸藩諸生派市川勢は、幕府軍とともに東北・北陸地方を転戦し水戸に戻った後、10月6日(新暦では11月19日)、八日市場、中台村で追討する天狗派と戦いました。諸生派の戦死者25人を埋葬したのが「脱走塚」で、終焉の地とされています。



諸生派の戦死者へ追悼の辞を述べる恩光碑保存会会長

知泉氏は「ご当地の皆様への深い感謝の気持ちと、申し訳ないという複雑な心情で、その場を容易に立ち去ることができなかった」と述べています。

ます。

記録に見られる最初の法要は、1889(明治22)年5月の「二十一回忌法要」でした。「東海新報」には、「群衆の者へは紅白のもちを投与し、古戦場も非常のにぎわい」と報じられました。

1926(大正15)年には、匠瑳村松山、中台区などの人たちの寄付により塚の中央に石碑が建てられました。水戸藩士・朝比奈家に生まれ、新聞記者として活躍した知泉氏が、前年4月に兄と弟の3人で初めて戦いの地を訪れ、地元の人から伝えられている戦いの様子などを聞き、碑文を書いたとされます。

100年祭は、1966(昭和41)年10月に行われました。

今回の法要を主催したのは諸生派の子孫らでつくる「水戸藩国事殉難者恩光碑保存会」で、2006(平成18)年に結成されました。2008(平成20)年秋には、脱走塚で「140年慰霊法要」が行われました。これを機に市内でも諸生派関係の調査が再開され、今泉区の旧長泉寺境内墓地に「水戸浪士の墓」が建てられ、今回剣詩舞などが奉納され、ここでも慰霊法要が行われました。

諸生派市川勢のおよそ100人が八日市場にたどり着き、30人ほどが中台周辺で戦死し、10人余りが野手に葬られ、60人近くが各地に散り逃れたとされています。

最近では、旭市新町に「八日市場・松山の戦い」を逃れた水戸藩士の墓があるという知らせを受けました。

2年後には、1868年の戦いから150年目を迎えます。それまでにできる限り、調査を進めたいと思います。

(市文化財審議会委員・依知川雅一)

秘書課広報広聴班

☎73・0080

力作 募集中

あて先：匠瑳市秘書課広報広聴班

〒289-2198

匠瑳市八日市場ハ793番地2

☎73・0080 FAX72・1114

短冊へ幸せ願ふ七夕日

川 辺 及川 利道

葉あるページに妻の心みる 飯 高 松野 敏昭
 笑点と昭和を覗くサザエさん 春 海 八角 宗林
 日帰りのツアーに脳もリフレッシュ 八日市場イ 常世田やす子
 年金が減っても嬉しい振込み日 八日市場ホ 大木波津恵
 嬉しさは卒寿過ぎてても病なし 八日市場ホ 菱木 静枝
 花嫁の父悲しくて嬉しくて 東小笹 江波戸京子
 誕生日長生きしてね孫の声 横須賀 鈴木 春子
 金婚を祝ってくれた孫九人 堀 川 勝又 康之

川口 城司 推薦

川 柳

鈴木 十世志 推薦

子どもらの声にぎやかに水温む 今 泉 野仲 妙子
 桜山今年の母は途中まで 栢 田 石田 健
 新緑や僧侶の学舎偲びつつ 野 手 小関 義一

川口 城司 推薦

水郷のあやめゆさぶるさつば舟 若潮町 最上 峻
 たち話聞き耳たてる山法師 長 谷 宇野とし子
 雑草のわが世得たりと梅雨の空 八日市場口 高安せい子
 梅雨の無き国に住みたる娘へ便り 飯 高 安藤 建子
 老いまじと心掛けつつ更衣 横須賀 岩井 やす
 隠沼にけふる雨音あやめぐさ 八日市場イ 椎名 晴江
 どくだみの十字を切つて可憐なり 内 山 椿 和枝